

ひろしま中小企業支援情報

第9回
ひろしまグッドデザイン賞表彰式
2005.11.16 (水)
(紙屋町地下街シャレオ)



受賞者の方々



展示会オープンセレモニー

CONTENTS

産業支援情報

《特集》第9回ひろしまグッドデザイン賞

表彰式・展示会	2
受賞商品の紹介	3
マネージャーが行く!! 第2回	6
来春、新会社法が施行されます!	7
研究室訪問vol.5 近畿大学工学部生物化学工学科 教授・工学博士 井原 辰彦	8

技術支援情報

「平成17年度広島市工業技術振興協議会」開催報告	9
研究報告「ヒラタケ栽培における竹オガ粉の利用」	10
活動紹介「オープンソース・ソフトウェア活用研究会」	11
活動紹介「バイオマス利活用技術研究会」	12
技術解説「商品企画とデザイン」	13

Information

広島市中小企業支援センターからのお知らせ 窓口相談、研修会開催、融資等のご案内	14
ビジネスフェア中四国開催のご案内	16



HIROSHIMA
GOOD
DESIGN

第9回 ひろしまグッドデザイン賞 受賞おめでとうございます!

「ひろしまグッドデザイン賞」は、広島市内の企業が製造・デザインした商品やパッケージの中から、特にデザインの優れた商品を選定し表彰するものです。企業のデザイン開発力を高めるとともに、市民のみなさんにデザインに対する理解と関心を深めていただくことを目的として、平成6年度に創設され、今回で第9回目となりました。

6月中旬から7月末まで募集し、前回は大幅に上回る60社から83点の応募がありました。例年以上にデザインのレベルも高く審査は難航しましたが、最終的には、自社の技術力を活かし、デザインで他の商品との違いを強調しようと熱心に取り組まれた企業の商品が選定されました。

表 彰 式

11月16日(水)の12時30分から、表彰式を紙屋町地下街シャレオ中央広場で行いました。



市長あいさつ



各賞の授与

展 示 会

11月16日(水)の表彰式終了後から、18日(金)までの3日間、同じくシャレオ中央広場で行われ、期間中6千人を超える来場者を迎えてにぎわいました。

また、同時に一部の商品の販売を行い、多くの方が受賞商品を買って求められました。



展示会風景



即売コーナーの様子

大賞に選定された商品をご紹介します

☆ 大賞 プロダクト部門 ☆



商品名 Beetle (SK30SR) 〔土木・建設作業用パワーショベル〕

応募者 コベルコ建機株式会社

講評 建設機械として種々の技術的工夫を取り入れているにも関わらず、一般にも親しみやすく都市環境を考慮したデザインや配色となっている点を評価した。機能性、安全性を重視しながらデザインの完成度が高く、世界市場を意識し、操作面、管理面などからもよく考慮され、全体的に高次元でバランスの取れた商品である。ハードなイメージが強い工業製品の中で、シャープさを有しながらも街中でも違和感のないデザインとなっている。

＜受賞者の声＞

開発生産本部長 取締役 黒田 清和 さん

名誉ある賞を頂き、大変喜んでいます。人と環境にやさしい循環型社会の創出をモットーに商品開発を進めておりますが、特に受賞商品のような都市で使う建設機械には、周辺環境と調和するデザインと機能が重要だと考えています。今回の受賞を励みに、世界中のお客様に喜んで頂ける商品づくりに邁進したいと思います。



☆ 大賞 パッケージ部門 ☆



商品名 金持羊羹 (かねもちようかん) 〔土産用羊羹〕

応募者 河内印刷株式会社

講評 五日市の「コイン通り」の名称にちなみ、お金をテーマにユニークな発想で生まれた、ウィットに富んだ羊羹のパッケージデザインである。金の延べ棒を模した陳列効果も考慮した色・形状や、空き箱は貯金箱として再利用するという発想など、随所に遊び心が感じられ、地元のお土産物として展開を図ることによって、街づくりの活性化にも寄与することが期待できる魅力ある商品である。

＜受賞者の声＞

企画室長 松本 一志 さん

当社の可能性や実力の指針を与えて頂いたと思っています。貯金箱として使うため、箱の裏に指で軽く押せば、パチンと軽快に留まるロックの設計に苦労しました。これは、他の商品にも転用できる可能性を感じています。大企業にはできない小ロットの商品開発など地元のお客様に必要とされる企業でありたいと思います。



☆ 大賞 ユニバーサル部門 ☆



商品名 広島電鉄 5100 形車両 グリーンムーバーマックス 〔軌道用超低床車両〕

応募者 広島電鉄株式会社

講評 軌道用車両では国産初の完全超低床車両で、ユニバーサルデザインの観点から従来車両の不十分な点を改良し、プロダクトとしての完成度も非常に高い。都市環境、利用者の利便性、安全性など次世代の公共交通のあるべき姿を実現しており、街の景観に配慮した外装デザインも評価できる。従来の低床車両の座席配置に関する難点を解消した優れた技術力と、広島をイメージさせる紅葉を随所にあしらった遊び心あふれるデザインを高く評価した。

＜受賞者の声＞

常務取締役 電車カンパニープレジデント 中尾 正俊 さん

利用者の立場に立ったデザインが評価につながったものと思います。幅広い通路と座席の増設、車いすのスペース確保、運転席前方のガラス面を多くして視界を広げるなど、利用者の利便性や運転の安全性に配慮した開発を進めました。今後は、車両数を増やし、より一層の利便性の向上に努めたいと思います。



☆ 大賞 エコロジー部門 ☆



商品名 パネル 21 〔建築基礎用鋼製型枠〕

応募者 株式会社エコワールド

講 評

コンクリート基礎工事用の型枠金属パネルで、従来の木製型枠（コンパネ）に代わる工事用資材。軽量の亜鉛鋼板を埋め込み式に使用することで、取り外しや運搬の手間を省くとともに、木材の使用や廃材の発生を減らし、運搬に要する燃料を大幅に節約できる点をエコロジー的な観点から高く評価した。コンクリート建築の今後の技術革新に役立つ画期的な商品で、強度や利便性を考慮した優れたデザインとなっている。

<受賞者の声>

代表取締役 右田 博章 さん



高い評価を頂き、長年の努力が報われた思いで、心から光栄に感じています。環境への配慮と施工のしやすさをコンセプトに開発し、木材などの産業廃棄物を出さず、強度を保ちながら簡単に施工できる商品を作ることができました。国内外の多くの建設現場で使って頂けるよう、頑張っていきたいと思っています。

☆ 大賞 技術部門 ☆



商品名 ts LIGHT 〔LED照明テープ〕

応募者 株式会社オガワ

講 評

極細タイプ(幅3mm)の柔軟性を持ったLED照明テープ。曲面や、曲線でも使用が可能で、ユニット単位で切断して小さな場所にも設置することができる。高輝度、広視野角のLEDチップを使用することで極薄ケースの面発光を可能にしたほか、専用インバーターが不要で、LEDチップ1個でも使用できるなど、インテリア、エクステリア、ディスプレイの素材として応用度の高い、魅力ある商品である。

<受賞者の声>

企画開発部 次長 藤田 昌明 さん



今回で3回連続の大賞を頂き喜んでいます。この商品は、細いテープ状で自由自在に曲げて使用できることを特徴としており、狭い場所でも既存の設計のままアイデア次第で様々な用途に使うことができます。ヨーロッパ大陸で既に実績を上げており、今後は、国内のさらなる需要へ向けて展開していきたいと考えています。

☆ 特別賞 ☆



プロジェクト名 ネクストマルニプロジェクト 〔著名デザイナーによる家具開発事業〕

応募者 株式会社マルニ木工

講 評

「日本の美意識へのメッセージ」をテーマに世界の著名デザイナーによるデザインと、自社の優れたものづくりの技術を融合させた意欲的な事業。第1回は小椅子を課題として12脚の椅子づくりに取り組み、販売はもとより、各地の美術館やギャラリーで展示も行っている。毎年新たな課題で製作していくという一連のプロジェクトは、文化的、芸術的な効果の高いデザイン活動であり、広島から世界へ発信するデザイン運動の形として高く評価した。

<受賞者の声>

代表取締役副社長 山中 洋 さん



正直、驚きましたが、大変光栄に感じています。ものづくりの原点に立ち返り、外部の方のお力を借りながら、新しい技術に挑戦する思いで取り組んでいます。既に、次年度に向けての企画も進めており、今後も、文化と産業の融合活動として取り組んでいきたいと思っています。

奨励賞に選定された商品をご紹介します



プロダクト部門

- **商品名**
金属製七輪「鼓(つづみ)」
〔屋外用バーベキューコンロ〕
- **応募者**
株式会社アールテック・リジヨウ



プロダクト部門

- **商品名**
ウオーターベッド・MORNING FLOWER 7
〔一般家庭用ウオーターベッド〕
- **応募者**
ドリームベッド株式会社



プロダクト部門

- **商品名**
ティンブルバスケットボール BD2000
〔バスケットボール公式試合球〕
- **応募者**
株式会社ミカサ



パッケージ部門

- **商品名**
ハイカラのり
〔贈答用海苔セット〕
- **応募者**
ROCKETTS Co.,Ltd



パッケージ部門

- **商品名**
十F (プラス エフ) シリーズ
〔メイクアップ化粧品〕
- **応募者**
株式会社フェスタ



パッケージ部門

- **商品名**
藍弥山 (あいみせん)
〔日本酒〕
- **応募者**
株式会社洋光



パッケージ部門

- **商品名**
朝の食パン
〔朝食用食パン〕
- **応募者**
株式会社タカキベーカーリー



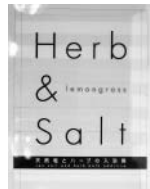
パッケージ部門

- **商品名**
サタケ・ギャバ入りマジックライス
〔非常用乾燥米飯〕
- **応募者**
株式会社 DNP西日本



パッケージ部門

- **商品名**
本格米焼酎 紅葉天狗 30°
〔焼酎〕
- **応募者**
久保田酒造株式会社



パッケージ部門

- **商品名**
ハーブ&ソルト
〔入浴剤〕
- **応募者**
株式会社ヤマサキ



パッケージ部門

- **商品名**
ちよい呑み屋シリーズ
〔おつまみ用惣菜〕
- **応募者**
堂本食品株式会社



ユニバーサル部門

- **商品名**
T字型歯ブラシ「ボニカ」「よこやま君」
〔歯ブラシ〕
- **応募者**
有限会社ボニカ



ユニバーサル部門

- **商品名**
リプレイシリーズWライン
〔自立支援用衣服〕
- **応募者**
有限会社リプレイス



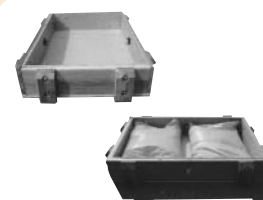
ユニバーサル部門

- **商品名**
MICHYSLIP車いす用マット
〔介護用マット〕
- **応募者**
有限会社希望のいし



エコロジー部門

- **商品名**
木質バイオマス・ペレットストーブ
〔ペレット燃料用ストーブ〕
- **応募者**
日鋼設計株式会社



エコロジー部門

- **商品名**
グリーン・テコキット
〔園芸菜園プランター〕
- **応募者**
ガイア協同組合

※ 市ホームページでも御紹介しています。URL://www.sss.city.hiroshima.jp/hotnews/wj060331.html

第2回

マネージャーが行く!!

The Manager's Message

広島市中小企業支援センター
サブマネージャー

谷尾 勝



マネージャー活動を振り返って

この3年間、創業支援と経営革新に重点をおいて活動してきました。

企業の誕生は地域経済に新しい活力をもたらします。当財団の「女性・シニア創業パッケージ型支援事業」は創業を奨励・促進する意図で創設されたものです。意欲的な事業プランをお持ちの方に応募を勧め、事業プランの見直しなどアドバイスも行っています。

もうひとつの柱が経営革新です。企業の平均寿命は30歳だと言われます。「先代からの事業を思い切って、新しいビジネスに転換したからこそ、今日がある」という経営者の方の声をよく耳にします。

このように企業存続の鍵となるのが経営革新です。これには、事業転換やデザインの一新といった商品企画も含まれます。事業転換や新しい分野への進出を奨励するため、広島県では経営革新計画の承認を行っています。その申請をサポートするのも私たちの仕事です。

「ひろしまグッドデザイン賞」も企業に大きなインパクトを与えています。デザインと商品機能は一体です。デザインを通じて商品や製品は一新されると言っても過言ではありません。こうした理由から、同賞への応募も奨励しています。

このほか経営革新の主翼を担っているのが企業の研究・技術開発です。本市では、「先端科学技術研究開発金融融資制度」「新技術研究支援助成金制度」「産学官共同研究開発助成金制度」等の支援を行っています。

ひろしまグッドデザイン賞受賞企業に対する支援活動の紹介

「ひろしまグッドデザイン賞」が経営革新に結びついた事例として、児玉センイ(代表 児玉勝利氏 URL: <http://www.ta-bow.com/>)があります。本業は作業服の小売ですが、多目的帽子「たーぼう」を企画・製作し、平成15年度同賞奨励賞を受賞しました。

この帽子は、用途が広いところに特徴があります。掃除する主婦にはホコリ除け、庭木仕事には頭上の危険防止、塗装仕事には塗料汚れ防止、ソバ打ちやお好み焼きの仕事には抜け毛の脱落防止など。

受賞を機にインターネットを通じて全国から注文が入り始め、生産体制の拡充に着手しました。本市も、中四国ビジネスフェア出展、地下街シャレオで

の展示即売会など販路拡大の機会を提供しました。中国新聞のお好み焼きサイト「炎の鉄板」でも「たーぼう特集」を組んでいただき、夕刊にも関連記事が掲載されました。また、地域FM「Pステーション」に社長夫妻そろって出演され、聴取者プレゼントの「たーぼう」には全国から多くの応募が寄せられました。昨年からは卸売業者向けの販売も開始するなど順調に拡大路線を歩んでいます。

「ほかの人と同じことをやっていては駄目だ。うちは年中無休で、職人さんの仕事は朝が早いから午前6時には店を開ける。」と児玉社長。これはマーケット重視の基本ですが、実践が伴っているだけに言葉に重みがあります。これが製造業への進出という経営革新の原動力になったのだと思います。

中小企業の方へのメッセージ

企業訪問して、中小企業支援策を説明すると意外な返事が返ってくることがあります。「そんな支援があったのですか、うちも受けられますか」

地元経済誌、本市広報誌「ひろしま市民と市政」、ホームページなど多方面に渡り広報活動は行われていますが、創業後間もないとか、営業に専念するあまり時間的余裕がないといった超多忙の経営者には目にとまらないようです。

本市の中小企業支援策の中には、審査が必要なものもありますが、この審査も無駄ではありません。自社の課題や問題点を再認識できるといった大きなメリットがあります。新たな課題を発見し、さらに研究開発を行うことで新たな飛躍のチャンスをつかむこともできます。

中小企業の皆様に門戸は開放されています。門は叩かなければ開きません。アンテナを高くして本市の支援策を積極的に活用していただきたいと思います。

私たちも皆様の発展のために、お役に立てよう精一杯お手伝いさせていただきます。

(財)広島市産業振興センター
産業振興部中小企業支援センター

〒733-0834 広島市西区草津新町一丁目21番35号
(広島ミクス・ビル2階)

TEL (082) 278-8032 FAX (082) 278-8570
URL: <http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/>

来春、新会社法が施行されます！

平成 17 年 7 月 26 日、「会社法」が公布され、平成 18 年春頃に施行される予定です。同法は、これまで、商法第 2 編、有限会社法などに分散していた様々な会社に関する法律を一本にまとめて条文を再編成するとともに平仮名口語体表記となり、体系的で分かりやすい法律になります。

以下に、中小企業庁の「よくわかる中小企業のための新会社法 33 問 33 答」の中から、中小企業の方に関連が深いと思われる部分を抜粋し掲載しています。詳しくは同庁のホームページをご覧ください。

(URL : <http://www.chusho.meti.go.jp/zaimu/kaisya/kaisyahou33/kaisyahou.htm>)

Q 「株式譲渡制限会社」とは何ですか。

A 「株式譲渡制限会社」とは、すべての株式の譲渡を制限している株式会社のことです。新会社法では、有限会社制度の廃止により、株式譲渡制限会社であるかどうかは制度設計の新たな基準となってきます。

Q 株式会社の機関設計が柔軟化されるそうですが、具体的にはどういう組み合わせがあるのですか。

A 株式譲渡制限会社では、取締役会および監査役の設置が任意になり、取締役を 1 人のみとすることも可能となります。

Q 株式会社の取締役や監査役の任期はどう変わりますか。

A 株式会社の取締役の任期は原則として 2 年、監査役は原則として 4 年となりますが、株式譲渡制限会社では、定款でそれぞれ 10 年まで伸ばすことができます。

Q 新設される会計参与とは、どのような機関ですか。

A 会計参与は、取締役と共同して計算書類の作成・説明・開示等を行う会社内部の機関で、税理士・公認会計士等の会計専門家からなります。設置は完全に会社の任意であり、強制はありません。

Q 剰余金の株主への分配は、どう変わりますか。

A 配当は、株主総会の決議によりいつでもできるようになります。また、剰余金の分配の規定が整理され、統一の財源規制の下に置かれます。

Q どのような会社で決算公告が義務付けられるのでしょうか。

A すべての機関設計の株式会社で、決算公告が義務付けられます。

Q 「合併等の対価の柔軟化」とは何ですか。

A 会社が合併等を行う場合に、相手会社の株主に対して交付する財産（対価）の種類が柔軟に認められるようになったことです。

Q 有限会社制度が廃止されるそうですが、既存の有限会社はどうなるのですか。

A 特例有限会社制度により、新会社法施行後も有限会社の商号をそのまま使用することが認められます。株式会社の商号を使用する通常の株式会社に移行することももちろん可能です。

Q 特例有限会社となるためには、何か手続が必要ですか。

A 特例有限会社となるために特段の手続等は必要なく、存続期間の制限もありません。

Q 特例有限会社から通常の株式会社に移行するには、どのような手続が必要ですか。

A 定款における株式会社への商号変更、特例有限会社の解散登記および株式会社の設立登記を行う必要があります。

Q 会社の設立手続はどのように簡素化されますか。

A 最低資本金制度の撤廃、類似商号規制の廃止、払込金保管証明制度の一部廃止等を含め、設立手続の簡素化が図られています。

Q 株式会社を設立するためには資本金はどれくらい必要ですか。

A 最低資本金制度が撤廃され、資本金が 1 円でも会社を設立することができます。

Q 最低資本金規制特例制度を利用した「確認会社」はどうなりますか。

A 新会社法施行後、既存の「確認会社」は、5 年以内に資本金を積み増す必要はなく、毎年行っていた経済産業大臣への書類提出も不要となります。

Q 既存の株式会社・有限会社が、資本金を 1 円まで減少させることも可能でしょうか。

A 最低資本金制度が撤廃されるので、既存の株式会社・有限会社も資本金を 1 円まで減少させることが可能となります。

Q 商業登記制度は、どう変わりますか。

A 類似商号規制が廃止され、「目的」についての柔軟な記載ができるようになります。

Q 払込金保管証明制度は、どう変わりますか。

A 発起設立により会社を設立する場合は、「払込金保管証明」は必要なく、銀行の残高証明で足りることとなります。

Q 現物出資や事後設立は、どう変わりますか。

A 現物出資する財産額が 500 万円以下の場合は、検査役の調査が不要となります。また、事後設立の場合の検査役調査も廃止されます。

Q 合同会社（日本版 LLC）とは、どのような会社タイプですか。

A 合同会社は、有限責任社員のみで構成され、かつ組織の内部自治を認める新たな会社タイプで、LLP とともに、創業やジョイントベンチャーなどでの活用が期待されています。

研究室訪問 Vol.5

近畿大学工学部生物化学工学科
教授・工学博士 井原 辰彦



GETでは、企業と大学との連携を積極的に進めている研究者に焦点を当て、研究者の熱き思いを随時紹介しています。

第5回は、近畿大学工学部生物化学工学科教授の井原辰彦教授の研究室を訪問し、お話をお伺いしました。

【専門分野・研究テーマについて】

当研究室の主な研究内容は次のとおりです。

●酸化チタンの実用化に関する研究

● Luminous Chemical Vapor Reaction (放電現象)を利用した材料開発

私の研究室では、酸化チタンを光触媒として利用するための研究開発と、放電現象を利用して素材の性質を変化させ新たな性質を持った材料開発を行っており、企業との共同開発による製品化を目的とした研究開発を進めています。

■酸化チタン光触媒の研究開発

酸化チタンは、人体に無害のセラミックで、塗料・白色顔料・化粧品・繊維・製紙・食品添加物など白い色を付ける代表的な材料として広く使用されています。別の特性として、**光エネルギーを電気エネルギーに変える性質（光触媒）**も持っています。例えば、古いガードレールを手で触ると、白くなるのは、酸化チタンに光が当たって発電し、塗料の中の接着剤を分解してしまうからです。

最近では、環境ブームに乗って、この光触媒としての性質を利用して、**防汚、防曇、抗菌、空気浄化、水質浄化などの機能**を発揮することから、生活・建築分野で活発な応用研究がされています。

従来、光触媒は太陽エネルギー全体の5%程度しか利用できなかったのですが、1999年に、私の研究室において、**可視光でも使える光触媒技術を開発し、太陽エネルギーの波長の45%程度を利用することが可能**となり、広範囲で応用できるようになりました。

この技術を応用し、広島市内の(有)高崎塗装店、(有)マキタ・エンタープライズとの共同研究で、建築物の外壁や窓ガラスへの光触媒のコーティングにより、汚れを分解し雨で汚れを落とすことができる商品や、室内の壁や床などへの応用による抗菌や防臭効果のある商品開発を進めています。

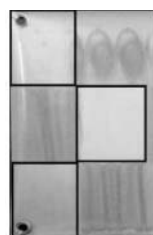
■放電現象を利用した材料開発

蛍光灯の中で発光するようなプラズマ(放電現象)で化学反応を起こし、素材の性質を変化させて、新たな性質を持った材料開発を行っています。

化学反応というと液体を使った材料開発が多いのですが、ガスの状態で行うと使用量が少なく廃液も出ないため、**環境調和型プロセス**と言えます。化学産業で製造するプロセスの中では、1970年代頃から注目されており、材料表面の性質を変化させる開発技術として非常に有効で、広範囲に使用することができます。

現在、タイヤメーカーからの依頼で、自動車用タイヤのこがり抵抗や耐摩耗性の向上を図るため、タイヤ用のカーボンブラックの表面改質の研究開発を進めています。

テント生地への光触媒コーティングによる防汚効果試験



※屋外暴露5か月経過後、光触媒を塗布した部分(黒線の囲み)は、雨垂れの汚れが付着しておらず良好な防汚性を示し、下地へのダメージもほとんど見られない結果であった。

【中小企業の方へのメッセージ】

中小企業の場合は、人材的・資金的な問題もあり、研究開発の実績・経験がない企業が多い現状であり、大学の研究の進め方に対して、考え方のギャップが生じることもあるため、中小企業支援機関が間に入ることがスムーズな連携には有効だと思います。

現在、中小企業の方々と定期的な勉強会をしていますが、少しずつでも知識を蓄積し、いざという時に対応できる体制づくりが必要だと思います。

当大学では、産学連携推進委員会を発足し、積極的に産学連携を進めています。また、本年10月、メディアセンターを設置し、情報の発信や企業の方との交流の場、技術相談窓口としても活用していただくための環境も整っておりますので、気軽にご相談にお越しください。

近畿大学工学部生物化学工学科

〒739-2116 東広島市高屋うめの辺1番
TEL (082) 434-7000 FAX (082) 434-7890
E-mail: ihara@hiro.kindai.ac.jp

「平成17年度広島市工業技術振興協議会」開催報告

平成17年7月7日（木）、財団法人広島市産業振興センター主催の平成17年度広島市工業技術振興協議会を広島市工業技術センターで開催しました。その概要を報告します。

目的と概要

広島市では、毎年、地域企業への技術支援、産学官の連携促進のため、関係団体、技術振興団体、関係大学の皆様にご出席をいただき、地場産業の現況や課題、市の工業振興施策に対する提言、要望について意見交換を行っています。

今年度は、業界団体16団体、技術振興団体4団体の代表のほか、関係大学からアドバイザーとして5名の先生方に出席して頂き、開催しました。会議では、広島大学大学院工学研究科の九内先生を議長に選出し、議長の議事進行により、会議を進めました。



会議風景

出席者

●大学関係（5大学）

近畿大学工学部 塩田俊雄 教授
 広島工業大学工学部 川畑敬志 教授
 広島国際学院大学工学部 濱田直巳 教授
 広島市立大学芸術学部 吉田幸弘 助教授
 広島大学大学院工学研究科 九内淳堯 教授

●業界団体関連（16団体）

全国地域映像団体協議会・中国ゴム工業協同組合
 東友会協同組合・(社)日本塗装工業会広島県支部
 広島家具工業協同組合・広島機械木型工業組合
 広島金属熱処理協同組合・広島金属プレス工業会
 (社)広島県情報産業協会・(社)広島県食品工業協会
 協同組合広島県鉄構工業会・広島県針工業協同組合
 広島県プラスチック工業会・広島県鍍金工業組合

広島宗教用具商工協同組合・協同組合三菱広島協力会

●技術振興団体（4団体）

(財)中国技術振興センター・(社)発明協会広島県支部
 広島県中小企業団体中央会・(財)ひろしま産業振興機構

議事内容

- 平成17年度当センター実施事業の紹介
- アンケート調査結果の説明
- 広島市工業技術振興施策への業界団体からの要望・提言
- 技術振興団体の事業紹介
- 各大学からの提言

各業界の現状・課題と要望事項

はじめに、当センターが今年度実施する技術支援事業の紹介およびアンケート調査結果の説明を行い、その後、各団体に業界の現況や当センターに対する要望などを伺いました。

自動車関連の各業界団体からは、地元自動車メーカーの相次ぐ新車投入で受注が増加している一方で、人材不足、人手不足、技能の伝承が課題となっている旨の報告があり、その他の業界団体も含めて、2007年問題と併せて人材育成・技術継承に関する業界の現状報告や要望が寄せられました。アンケート調査結果においても、昨年度までと比べて多くの業界団体から、研修会等による人材育成施策が要望されています。

また、各業界団体においては、引き続きリサイクル技術、廃棄物処理技術、三次元モデリング、材料技術等の開発力の向上、新分野への取り組みが求められており、技術開発、研究開発及び技術協力に関する要望もありました。

これらに関連して、基礎的なレベルからの若手技術者育成支援、地方では収集が困難な先端技術の情報提供、評価試験機をはじめとした設備機器の導入などの要望が挙げられました。

皆様からいただいたご意見・ご要望を事業に反映させ、地域製造業の継続的な発展に寄与できるよう努力してきたいと思います。

研究報告「ヒラタケ栽培における竹オガ粉の利用」

はじめに

食用きのこの菌床栽培は、通年栽培が可能であり、ホダ木利用の栽培に比べると簡易な栽培法として普及しています。オガ粉には成長の遅いブナ等の広葉樹が多用されていますが、近い将来国産の広葉樹が不足することが懸念されています。

そこで、里山侵食が問題となっている竹を食品系廃棄物と組み合わせて菌床として利用し、培地材料としての適性を評価するための試験を実施しました。今回は、その結果の一部を報告します。

材料と方法

(1) 培地調製

培地基材にブナオガ粉とタケオガ粉、栄養材にコメヌカ、食パンおよびオカラを用いました。

基材と栄養材の組み合わせで6試験区(表)を設け、水分は60%となるように調整しました。

(2) 菌糸成長距離測定

培地をガラス製試験管に詰め、滅菌後ヒラタケ TM04-1 株を培地上面に接種し、培地上面からの菌糸の成長距離を計測しました。

(3) 子実体発生試験

培地をポリプロピレン製瓶に詰め、殺菌後ヒラタケ TM04-1 株を接種し、温度 25℃、湿度 80% 前後で培養しました。菌糸蔓延後、子実体発生操作を行いました。

その後、育成容器に移し室温下で培養を続け、傘が反り返る直前に採取し、子実体重量を測定し収量としました。

試験結果

(1) 試験管培地による菌糸成長距離測定

菌糸成長距離を測定した結果を図に示します。試験区 E(ブナ・オカラ)が最も成長が速く、最も遅かったのは試験区 D(タケ・食パン)でした。ブナの場合も、タケの場合も、生育速度はオカラ、コメヌカ、パンの順でした。また、タケよりも

ブナの方が成長が速い傾向にありました。

(2) ポット培地による子実体発生

発生操作後、子実体が発生するまでの日数(発生日数)を表に示します。タケ利用区の方がブナ利用区よりも約 2.7 日短いという結果となりました。試験区 C(ブナ・食パン)では原基形成に至りませんでした。試験区 D では5個のうち1個の培地から子実体が発生したものの、形状が異常でした。

子実体発生から採取するまでの収穫日数(表)については試験区間の差はみられませんでした。

採取した子実体の収量(表)はブナの方がタケよりも約 1.8 倍多いという結果となりました。

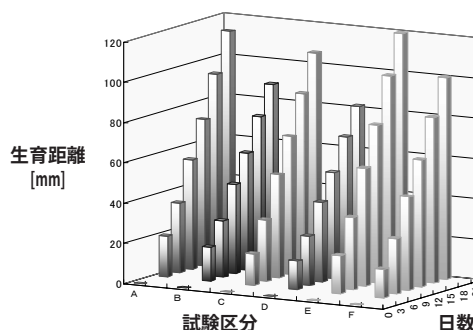


図 菌糸成長距離測定結果(培地2本の平均)

おわりに

タケを用いた培地でヒラタケを培養することができ、組み合わせる栄養材によっては、子実体が発生させることも可能でした。また、発生日数が短くなるなど、タケを使用した効果もみられました。しかしながら、収量はブナの方が多く、今後、栄養材の種類や混合割合などを、詳細に検討していく必要があります。

また、他の菌株についても同様の試験を実施し、タケのブナ代替品としての可能性を探っていく予定です。

なお、本研究は県立広島大学と共同で実施しました。

(先端科学技術研究所 村野 勢津子)

表 子実体発生日数、収穫日数および収量(培地5個の平均値)

試験区	発生日数(日)	収穫日数(日)	収量(g)
A ブナ・コメヌカ	14.6	4.6	5.79
B タケ・コメヌカ	11.8	4.8	3.04
C ブナ・食パン	—	—	—
D タケ・食パン	28.0	5.0	0.17
E ブナ・オカラ	10.0	4.0	9.49
F タケ・オカラ	7.4	4.8	5.42

※—: 子実体が発生しなかった。

活動紹介「オープンソース・ソフトウェア活用研究会」

オープンソース・ソフトウェアであるLinuxが注目を集めています。Linuxは、インターネットサーバとして活用されるだけでなく、データベースシステムのようなアプリケーションソフトを構築するためのOSとして、さらにPDAや専用機器のOSとしての利用も増加しています。また、市販のパーソナルコンピュータにもLinuxが搭載されるなど、Linux関連事業は拡大を続けています。

このような流れを背景に、(財)広島市産業振興センターではLinuxを活用した事業展開およびLinux技術者の養成を目的とした研究会を開催しています。

目 的

研究会ではLinuxを取り上げ、その技術情報や活用事例を紹介します。また、広島市立大学主催のプログラミング実習、各種サーバ構築実習などの公開講座に参加して、製品開発のための基礎力をつけます。さらに、製品化を目指した研究開発を行い技術力の向上を図ります。

会員構成

(株)ITサービス (有)IT Products
 (株)アングルソフト
 (株)NTTドコモ中国 (有)栗田
 (株)呉電子計算センター (株)サンエー
 産業機電(株) (株)システムワン (株)ジーテック
 (有)セレンディップ (株)大興 (株)タイセイ
 田中電機工業(株) (株)中央電機 中外テクノス(株)
 (株)中国新聞システム開発
 中国電力(株)技術研究センター
 (株)中国データサービス (株)中電工
 (株)TSSソフトウェア
 デジタルソリューション(株) デルタ工業(株)
 (株)ネクストビジョン NEXTREN
 (株)日立製作所 (株)広島情報シンフォニー
 広島ダイヤシステム(株) (株)マイティネット
 ミヨシ電子(株) ワークショップKomichi

活動内容

● 定例会

講習会や協議を行う定例会を年7回開催します。講習会ではLinuxに関する技術情報や活用事例を紹介します。

講演テーマ及び講師(平成16年度実績)

「組込Linuxの基礎としての1DVD Linux構築」
 広島市立大学情報科学部 助手 市村 匠氏

・「Edy(電子マネー)の活用法」
 (株)ドコモモバイル中国 大下真由美氏

・「LinuxによるWebデータベースシステム構築法」
 広島市工業技術センター 田中秀樹

・「Linuxを用いた事業展開事例」
 広島市立大学情報科学部 助手 市村 匠氏

「データとデータベースとデータマイニング」

公立はこだて未来大学

システム情報科学部 講師 新美礼彦氏

「RPMパッケージ作成技術」

広島市立大学情報科学部 助手 市村 匠氏

「ソフトウェアにおける知的財産権」

社団法人発明協会広島県支部 吉岡洋治氏

「オープンソース・ソフトウェアを活用した

ビジネス事例紹介」

東芝ソリューション(株)

システム機器エンジニアリング事業部

参事 石井正悟氏

● 研究開発

研究会では製品化を視野に入れた研究開発を個別に行います。

(テーマ例)

- ・独自Linuxの開発
- ・組込みLinuxの開発(専用ハードウェア)
- ・Webデータベースアプリケーションの開発

● 技術力養成実習への参加

Linuxの導入と管理、また製品開発に必要な技術力を養成するための実習(広島市立大学の公開講座等)に参加します。

● 個別相談への対応

研究会での実施が困難なテーマなどについて、アドバイザーの先生を交えて個別に対応します。

● 分科会

グループ名「広島Linux開発」が広島発のLinux作成を目標に活動を始めております。

アドバイザー

広島市立大学 情報科学部 助手 市村 匠氏

(研究分野) 知能・認識の研究

(主な著書) 「実践Linux基礎導入編」、「実践Linuxサーバ構築・管理編」、「実践Linuxネットワーク・セキュリティ編」、「はじめてのLinux」「Webデータベースシステム構築術」

(技術振興部システム技術室 尾崎 清)

活動紹介「バイオマス利活用技術研究会」

当研究会は平成16年度に発足し、食品系廃棄物や製材残材などのバイオマスを発生現場で資源化处理（粉碎や腐敗防止対策）するための技術開発、バイオマスの流通システムの構築、バイオマス利用製品の開発を行っています。

目 的

地域の産業界で発生する未利用バイオマス・廃棄物系バイオマスについて、異業種・産学官民連携のもとで循環資源利活用技術の研究開発を行い、企業内・地域内のゼロエミッション化と新規環境産業の創出を目指します。

会員構成（53社）

(有)アールテック・サービス (株)アンデルセンサービス
(株)岩井商会 (株)ウッドワン エコ・ターミナル
(有)エコ・プラネット (株)エコミックス・コーポレーション
(有)エコロジカ エレボン化工機(株)広島営業所
(株)O. D. コンサルタンツ機構 大西電機工業(株)
オタフクソース(株) (株)カンサイ 協和木工(株)
久地北・太田川げんき村 久米産業(株)
クリーンアース(株) (有)クレセント (株)クンジョウ
(株)サンアロー サンゲン(株) (株)サンフィッシュ
(有)シー・アンド・ディー シージーケー(株)芸南工場
(株)ジャパンエスコ NPO 法人新産業技術者協会広島
新ダイワ工業(株) 新日本流通(株) (株)正和クリーン
セーラー万年筆(株)天応工場 (株)大栄クリーナー
(株)タカコーポレーション 田中食品(株)
田丸木材工業(株) 中国醸造(株) (株)東洋食品
(有)ときふじオフィス 内外飼料(株) (株)西日本化成工業
ニッケンバイオ(株) 日鋼設計(株)
(有)広島情報通信研究所 広島炭化工業(有)
双葉三共(株) (有)BLUE. STAR
協同組合プレ広島 (株)フロンティア・ジャパン広島支店
豊国工業(株) (株)マルバヤシ
(株)マルミリユー化学研究所 横屋産業合資会社
リョーコクシヨウジ(株)

活動内容

「人」「ニーズ」「シーズ」の出会いの場となる講演会や勉強会の開催、技術情報の収集、広島市工業技術センター設備を利用した試作開発や産学官のネットワークの活用を促進しています。

最近では、簡易ペレットマシンを使用し、おからや廃デンプンをつなぎ材としたペレットの試作、熱プレス機を使用した竹粉の圧縮材の試作、古紙・廃デンプン・廃プラを原料とする緩衝材の試作や、おからパルプの抽出実験などを行いました。

- (1) **講演会** … 講師を招へいしての講演会
平成16年度実績：7月、3月
平成17年度実績：7月、3月（予定）
- (2) **グループ勉強会** … テーマ別の小規模勉強会
平成16年度実績：9テーマ、計27回
平成17年度実績：4テーマ、計10回
(例)「竹の利活用」、「バイオマスペレット」、
「おからの有効利用」、「バイオマス緩衝材」、
「界面活性剤」、「粉碎機」、「污水浄化」、
「光触媒」、「ネコ砂」
- (3) **個別活動** … 調査・研究開発、商品化・事業化
平成16年度実績：相談194件
平成17年度実績：相談127件（9月末現在）

今後の取り組み

異業種・産学官民連携により技術・アイデアを融合し、地域で発生するバイオマスの特性を活かした用途開発、製品化を進めます。

(1) バイオマスペレット



<用途開発事例>

- ・飼・肥料
- ・液体吸収材(ネコ砂)
- ・燃料ペレット
- ・炭ペレット

(2) 圧縮材（竹粉）



<用途開発事例>

- ・木材の代替品
- ・プラスチックの代替品

(3) バラ状緩衝材



<用途開発事例>

- ・緩衝材
- ・クッションシート

（先端科学技術研究所 菅原 昭夫）

技術解説「商品企画とデザイン」

(財)広島市産業振興センター技術振興部のデザイン開発室では、市内の中小企業が商品開発を行う場合に必要なコンセプトの立案やデザインに関する指導・相談を行っています。今回は商品企画とデザインの関係について紹介します。

はじめに

デザインに関する相談で当室を訪問される企業の中には、最初から製品の形状（スタイリング）の作成を依頼されるケースがあります。

通常、スタイリング開発を進めるためには幾つかの前提となる「考え」が必要となります。その「考え」の一つが「商品企画」というもので、その中核には**商品コンセプト**が存在します。ところが、商品コンセプトがあやふやな状態では製品のスタイリングは描けません。

当室では日常の業務のひとつとしてデザインに関する技術的な指導・相談を行っていますが、ここでは**商品に込める一定の思いと商品としての作成意図（コンセプト）がしっかりと存在することが前提**となります。漠然としたイメージが頼りでは一定のパターンは描けても、そこには何の思いも込められず、商品として成功するものに育成することは不可能です。

そこで、スタイリングに関する指導・相談を行う前に商品コンセプトの確認を行い、状況に応じて商品コンセプトの立案に関する指導・相談も行うようにしています。

商品コンセプトの立案

製品と商品の違いは、売買を目的として製造した品物であるかどうかです。後者には購入者と企業の両方のことを配慮した仕掛け（マーケティング戦略やマーチャンダイジング）が込められています。その仕掛けは、購入者（顧客）の満足と企業の（利益獲得を前提とした）経営戦略との両立が図られるべきです。

商品コンセプトの立案には、顧客の立場に立った視点が必要不可欠であるため、顧客のことを知る作業が発生します。顧客の潜在ニーズの発掘を目的としたトレンド調査やマーケットリサーチなどがそれに当たります（こうした開発はプロダクトアウトの開発手法に対し、マーケットインの開発手法と呼ばれています）。

商品コンセプトは、そうした調査から導き出し

た顧客の潜在ニーズをいかに具体化していくかの開発プロセスの中から導き出すもので、後々の様々なリスク低減のためにはインスピレーションや思いつきで作らないことが求められます。

商品コンセプトの主な検討事項としては、

- (1) **商品の特徴を表現する仮のネーミング**
- (2) **開発商品の具体的な特徴の説明**
- (3) **従来品や競合品との比較における顧客にとっての差別的優位性**
- (4) **簡単明瞭なコトバでまとめた商品特性**
- (5) **具体的な造形イメージのスケッチ** 等があげられます。

デザインとスタイリング

デザインというコトバは、語源の中に「企てる」という意味を持っています。具体的な形状を描くことだけをデザインと言うのではなく、コンセプトを準備した上で形状を描くことにより、初めて「デザイン」本来の意味になります。特に、**販売を目的とした商品開発上のデザインでは商品コンセプトが必須で、スタイリングの在り方において重要な役割**を果たします。形状自体は模様（パターン）のようなものですから、特に意図がなくても作り出すことができます。しかし商品開発においてデザイナーがスタイリングを無造作に作り出すことはありません。デザイナーはスタイリングを作成する時には必ずコンセプトや形の意味を求め、それを基にして開発を進めていきます。

おわりに

本市は部品製造を主体とする中小企業が多く、したがって製品の納品先は一般のエンドユーザーではなく、製品組み立て企業であるケース（いわゆるBtoB）が多く見られます。この場合でも、納品先企業を一般エンドユーザーに見立ててポジティブな商品開発・商品改良を進めることが必要です。求められた製品のみを求められた価格に従って生産するだけではブランド力を持った企業として外部から高い評価を得続けることは困難です。

(技術振興部 デザイン開発室 寺戸 毅)

広島市中小企業支援センターからのお知らせ

窓口相談のご案内【無料】

広島市内の中小企業や起業家のみなさんが抱えるさまざまな問題の解決を支援するため、窓口相談員（中小企業診断士や弁護士等）および当センターのマネージャー・職員が相談に応じ、助言を行います。

【秘密厳守】

■専門家による経営相談

原則毎週火・金曜日の10:00～16:00に、経営の専門家が相談に応じます。（1件1時間）

※ 混雑している場合お待ちいただくことがありますので、なるべく事前に連絡してください。

■弁護士による法律相談

原則第2・第4木曜日の13:00～17:00に、弁護士が経営に関する法律相談に応じます。（1件50分）

※ 法律相談は事前の予約が必要となります。予約申込は相談日の1週間前までをお願いします。

■窓口相談予定（12～1月） ※窓口相談員の予定は、予告なく変更になる場合がありますので、ご了承ください。

12月

日	曜	相談員	専門分野
2	金	佐々木一樹	創業支援、資金繰り、資金調達
6	火	若本 修治	インターネットを活用したマーケティング・店舗の企画設計
8	木	弁護士	経営に関する法律問題
9	金	伊藤 雅次	財務内容改善・資金繰り・資金調達
13	火	酒井 健次	事業承継・後継経営者養成、マーケティング戦略
16	金	新居 敏春	新商品開発、新規事業計画、社員教育、販売促進
20	火	石原 正人	資金繰り指導、銀行交渉助言、相続税・自社株対策
21	水	山根 敏宏	創業支援（資金）、経営支援（経営革新）
22	木	弁護士	経営に関する法律問題
27	火	普家 浩文	経営戦略立案から情報システム運用までの一貫した支援

1月

日	曜	相談員	専門分野
10	火	児玉 学	新規創業・新分野進出、IT、人事・労務
12	木	弁護士	経営に関する法律問題
13	金	西原 裕	創業支援、経営革新計画、事業再生支援
17	火	河野上和廣	イベント等の企画、創業・新規事業
20	金	新居 敏春	新商品開発、新規事業計画、社員教育、販売促進
24	火	山根 敏宏	創業支援（資金）、経営支援（経営革新）
26	木	弁護士	経営に関する法律問題
27	金	若本 修治	インターネットを活用したマーケティング・店舗の企画設計
31	火	小松 香織	税務・経理

※ 2月以降の窓口相談については当センターのホームページ（URL: <http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp>）を参照してください（2月初旬更新予定）。このほか、日時・相談員を指定できる予約窓口相談、電話やEメールによる相談も随時行います。

■問い合わせ先

中小企業支援センター TEL(082)278-8032 FAX(082)278-8570 E-mail: assist@ipc.city.hiroshima.jp

研修会・セミナー開催のご案内（中小企業支援センター）

●経営革新研修 ～経営革新！ バランス・スコアカード実践研修会～（受講料無料）

【日 時】1月26日（木）10:00～17:00

【会 場】広島市産業振興センター1階 研修室（広島市西区草津新町一丁目21番35号）

【講 師】株式会社共栄経営センター 専務取締役 豊後 正樹氏

【内 容】①バランス・スコアカードとは、②バランス・スコアカードを使いこなす〈演習〉、③バランス・スコアカードの導入による経営計画の策定

【対 象】中小企業経営者・管理者等

【定 員】30名（先着順）

■申し込み・問い合わせ先

中小企業支援センター TEL(082)278-8880 FAX(082)278-8570 E-mail: shinko@ipc.city.hiroshima.jp

平成17年度第2回広島市制度融資（特別資金）のご案内

当センターの事業可能性評価委員会で高い評価を受けた中小企業者に対して、年1.0%（通常1.4%）の利率が適用となる新分野進出支援融資（特別資金）及び創業支援融資（特別資金）の申し込みを平成17年12月1日から平成18年1月13日まで受け付けます。詳しくは、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

●新分野進出支援融資（特別資金）

【対 象】 1年以上同一事業を営み、現在とは異なる分野へ進出しようとする市内の中小企業者や組合

【融 資 額】 1億円以内（うち運転資金5千万円以内）

【融資期間】 運転資金 7年以内（うち据置1年以内）、設備資金 10年以内（うち据置3年以内）

●創業支援融資（特別資金）

【対 象】 市内に主たる事業所を設け、新たに事業を営もうとする方（事業開始後3年未満を含む）

【融 資 額】 1千万円以内

【融資期間】 運転資金 7年以内（うち据置1年以内）、設備資金 10年以内（うち据置3年以内）

■問い合わせ先

（財）広島市産業振興センター 中小企業支援センター TEL(082)278-8032

広島市経済局 経済振興課 TEL(082)504-2237

アスベストの除去等に対する融資制度のご案内

広島市では、市内で事業を営む中小企業の方々の特別融資（環境保全資金）に、吹付け石綿（アスベスト）の除去などに必要な資金を融資対象として加えております。

【対 象】 市内に主たる事業所を有し、1年以上同一事業を営む中小企業者及び組合で、事業に供する建築物に吹付けられた石綿（アスベスト）の除去、封じ込め、囲い込みの措置を講じようとする方

【融 資 額】 5千万円以内（運転資金・設備資金を合わせて）

【融資利率】 1.3%

【融資期間】 運転資金 7年以内（うち据置1年以内）、設備資金 10年以内（うち据置1年以内）

■問い合わせ先

○融資の利用条件などについては……………広島市経済局 経済振興課 TEL(082)504-2237

○アスベスト対策の対象確認などについては……………広島市環境局 環境保全課 TEL(082)504-2187

新開発商品市場開拓事業助成制度のお知らせ

中小企業等が新技術・新製品の研究開発により実用化・商品化したものを見本市・展示会等に出展する経費の一部を助成する「新開発商品市場開拓事業助成金」の公募を6月に行いました。当センターの事業可能性評価委員会において審査した結果、次のとおり承認しました。

【承認案件】（50音順）

〔申請件数7件のうち、承認案件6件〕

申請者名	出 展 物	出 展 する 展 示 会 等
（株）アールテック・リジョウ	スモーカー大型	JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2005
（株）技術センター中国	身体状態検知装置	第59回国立病院総合医学会
（株）サンベビー大島屋	COCO ピロー、竹炭シート、ココナツ繊維マットレス	エコプロダクツ 2005
（株）猫島商店	乳酸菌漬物（和風サワークラウト、白菜漬、広島菜）	2006 スーパーマーケット・トレードショー 第40回記念大会
丸徳海苔（株）	（希望により非公表）	2006 スーパーマーケット・トレードショー 第40回記念大会
（有）宮本家具工業所	アメリカンスタイルカバーリングソファ	第61回東京インターナショナル・ギフト・ショー

第4回 ビジネスフェア中四国開催 ～中四国発・ユニーク商品見本市～

ご来場をお待ちしています！（入場無料）

日時 来年 2月3日(金)～4日(土) 10:00～17:00

場所 広島市総合展示館(広島市西区商工センター一丁目14番1号)※無料駐車場があります。

広島、松山、呉、浜田の各市・商工会議所が協力し、地域の特色ある食品や、暮らしに身近な健康・エコ製品などを一堂に集め、中四国広域エリアの見本市・商談会を開催します。出展各社がこだわりを持って開発した製品や自信を持ってお勧めする商品が揃いました。商品ラインアップの充実や業務の改善など、新しいビジネスチャンスの場として、ぜひ、ご活用ください。

(※2月3日(金)は商談のみ。2月4日(土)は消費者の皆さんへの展示販売も行います。)

出展内容	地域ブランド食品 水産・農産・畜産加工品、味噌、漬物、豆腐、菓子、調味料、飲料、酒類など（試食もあります！）
	健康・快適生活 日用雑貨・生活関連用品、福祉・介護用品、安全装置、ヘルスケア・美容用品など
	エコ生活 環境浄化・自然循環型製品、省資源・リサイクル製品など
出展者数	111社（浜田、広島、呉、松山を中心に中四国の26市町及び大韓民国・大邱（テグ）広域市から）
主催	ビジネスフェア中四国実行委員会 [広島市、松山市、呉市、浜田市、広島商工会議所、松山商工会議所、呉商工会議所、浜田商工会議所]

● ビジネス交流イベントを開催します

ビジネストークショー 2月3日(金)

【11:00～12:00】

**営業は、つかみ1秒、あと楽勝！
～売れるプレゼンテクニク～**

株式会社 ヒューマンブレイン 代表取締役
いとう 伸氏



コーセー化粧品販売(株)に勤務し、6年連続営業コンテスト入賞（うち1位4回）。29歳の時、実演販売会社を起業し、2000回超の実演経験を持つ。初対面の相手の心を一瞬でワシづかみするカリスマ実演販売家に、「売れる」プレゼンテクニクについて語っていただきます。

【14:00～15:00】

**老舗に学ぶブランドづくり
～人を活かす経営～**

株式会社 ふくや 代表取締役社長
川原 正孝氏



博多の味として定着している辛子明太子を日本で初めて製造・販売した「ふくや」。創業メーカーの使命として業界全体の発展にこだわり、伝統の味を守ることによりながら進化を遂げてきた、半世紀余りにわたる挑戦の軌跡について語っていただきます。

出展者・5分間生CM 2月4日(土)

ビジネスフェア出展企業によるプレゼンテーションを、ワイドショーの生CM風の演出でお届けします。自社商品のこだわりやセールスポイントなどを様々なテクニクを駆使しながら熱くアピールします。お見逃しなく！

※詳しくはホームページ(<http://www.city.hiroshima.jp/keizai/conv/fair/index.html>)または出展者カタログ(下記事務局で配付)をご覧ください。※

■問い合わせ先 広島市経済局観光コンベンション推進部内 ビジネスフェア中四国実行委員会事務局

〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号 TEL (082)504-2602 FAX (082)504-2253

ひろしま中小企業支援情報GET Vol.19 2005年(平成17年)12月1日発行(年4回発行)

編集・発行 財団法人広島市産業振興センター

産業振興部 広島市西区草津新町一丁目21番35号 TEL (082) 278-8880 FAX (082) 278-8570

技術振興部 広島市中区千田町三丁目8番24号 TEL (082) 242-4170 FAX (082) 245-7199

先端科学技術研究所 広島市中区千田町三丁目8番24号 TEL (082) 247-0263 FAX (082) 247-9753

URL:<http://www.economy.city.hiroshima.jp>「広島市の産業」 E-mail:assist@ipc.city.hiroshima.jp

URL:<http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp>「広島市中小企業支援センター」

URL:<http://www.sentan.city.hiroshima.jp>「広島市先端科学技術研究所」